

研修テーマ 研究・教育の社会的インパクトの向上

# 大学の社会的インパクトを考える ～これからの議論への導入として～

2023年7月20日（木） 15:30～16:30

場  
所

吹田キャンパス 人間科学研究科 207講義室（ユメヌホール）

Zoom同時開催 ※会場参加者を開催部局限定としております

研究・教育について、その社会的インパクトを高めるにはどのような実践を行えばよいのか。そもそも社会的インパクトの向上のためには、どのような方向性をもって研究・教育を遂行すればよいのかということについて、国内外の具体的実践状況などを知り、専門的な知識理解を深めます。

## 講師紹介



## 齊藤 貴浩（さいとうたかひろ）

大阪大学 経営企画オフィス 教授（兼 大学院人間科学研究科教授）

1992年よりJICAの委託を受けてODAによる教育事業の評価手法の開発を行う。2001年より大学評価・学位授与機構において、大学評価の設計と実施に従事。アジア太平洋質保証ネットワーク理事として同地域の教育の質保証の形成事業に貢献した。カルフォルニア大学バークレー校客員研究員等を経て、2009年より大阪大学大学教育実践センター准教授。卒業生調査、学生経験調査、IR業務の立ち上げなどを行い、現在は経営企画オフィスにて評価業務に従事。人間科学研究科兼任（教育工学）。高度副プログラム「大学マネジメント力養成・向上プログラム」を担当。博士（学術）。

これまでの主な社会貢献として、日本評価学会理事・副会長、文科省第4期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方に関する検討会専門委員、国大協国立大学法人の教育・研究に関する評価指標等検討WG委員など。現在、内閣府大学支援フォーラムPEAKS評価WG委員、財務省造幣局の業務実績評価に関する有識者会合委員、文科省科学技術・学術政策研究所客員研究官など多数。

申し込みサイトより

事前参加登録をお願いいたします >>>

<https://forms.office.com/r/RYqgqVWTcw>

主催：人間科学研究科

